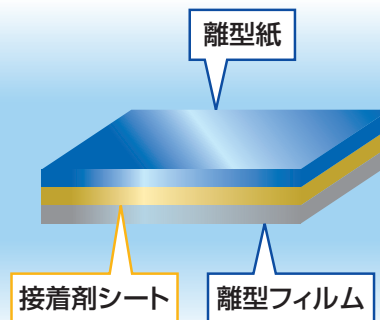


# 信越ボンディングシート エポキシ系の“E6シリーズ”

信越化学工業では、優れた耐熱接着性を有するエポキシ系ボンディングシートを開発致しました。複数回の熱プレスによる熱履歴によっても十分な接着性を維持するため、多層FPC用途に適するほか、補強板用途にも適しています。また、半田耐熱性も優れます。



## E63 (開発品) の一般特性

項目		単位	測定値	試験方法・条件等	
接着剤厚み		μm	25		
剥離強度	ポリイミド-ポリイミド	N/cm	15	JIS C 6471	
	ポリイミド-銅箔	N/cm	12		
耐熱剥離強度		N/cm	10		
吸湿剥離強度		N/cm	12		
半田耐熱性	常態	℃	360<	JIS C 6471 C-24/20/60	
	吸湿		320	JIS C 6471 C-4/40/90	
弾性率*1		MPa	1600	JIS K 7127	
ガラス転移温度 (Tg)*1		℃	80	DMA法	
線間絶縁抵抗		常態	Ω	1×10 <sup>12</sup>	JIS C 6471
線膨張係数	α1	ppm/℃	80	TMA法	
	α2		320		
ハロゲン含有率	Cl	ppm	<900	JPCA-ES01	
	Br		<900		
	Cl+Br		<1500		

\*1 熱硬化後の測定値

\*本表のデータは、代表値であって保証値ではありません。

### ■ 測定用サンプル構成

剥離強度 (ポリイミド-ポリイミド): RAS22S47/E63/RAS22S47  
 剥離強度 (ポリイミド-銅箔): カプトン100H/E63/1oz電解銅箔光沢面  
 耐熱剥離強度: RAS22S47/E63/RAS22S47  
 10回プレス後の剥離強度を測定 (下図1参照)  
 吸湿剥離強度: RAS22S47/E63/225μmポリイミドフィルム  
 85℃×85%RH×168時間吸湿後の剥離強度を測定  
 半田耐熱性: カプトン100H/E63/1oz電解銅箔光沢面

### ■ プレス条件: 180℃×4.9MPa×60分

図1 E63の耐熱剥離強度測定結果

